



陽風園だより

2010年12月
第60号

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



東浅川小学校生徒さんによります太鼓演奏

陽風語録

付かず 離れず
尽して 求めず

誠の姿を求めて

理事長 奥 清

長坂へ転居して来て二十年余になりますが、毎朝 払暁のしじまを縫って鐘の音を聞く事ができます。

午前四時三十分頃 ゴーン・ゴーンと先ず九打されます。大乘寺の鐘の音です。朝早く修業僧が座禅に入ります合図の鐘です。それから鐘は続けて打たれ鐘声を楽しむことができます。風にも通り道があるように音にも通り道があるのでしようか、風向きによったり雨が降ったりすると聞えない日もあります。でも、毎朝のように澄んだ鐘の音を渴望するような思いで聞く事ができ、長坂に住んでよかったですと喜んでいきます。

年齢の所為でしようか、鐘の鳴る頃になると目が開き、耳で聞くよりもむしろ心の深いところで聞くようになってきました。夜明けの鐘の音色は、人間が失ったものを蘇らせ、しなやかに思い起こさせてくれます。

早速、着替えをして大乘寺へ向います。ある時、老師が静かに悟し教えてくださいました。仏法とは如何にして生きるかを教えてくれる道であり、禅とは、生き生きと生きる方法であり、仏とは、生命であり、貴方そのものであり、生きとし生きるものは全て仏であります と……。しかし、行不足の私には真意を理解することはできません。この頃、他人に依存することなく安易な心を捨てて 自ら己に厳しく生きていかなければいけないと反省するようになりました。毎日早起きして山門を潜り、修業僧の厳しい行に手を合せ、他律を見て自律したいとお参りを続けていますが、感傷だけでは駄目なようです。人間として 誠の姿を求め続けなければならないと思うこの頃です。

陽風園福祉短歌

優秀作品のご紹介

昨年に引き続き、職員から日頃の介護・支援・保育業務をテーマとした「人を思う心」を詠んだ「陽風園福祉短歌」を募集しました。四百六十七首の応募がありました、いずれの歌も職員の日頃の感動や苦勞がにじみ出た秀作で、その中から、最優秀賞一首、優秀賞五首、優良賞十首、佳作二十首の合計三十六首を選んで、去る九月二十日敬老の日に表示いたしました。



最優秀賞

かすかなる

息の温もり 手に感じ
今夜も無事を 心に願う

万陽苑 澤野井美香

優秀賞

何処にや 貴方の思いを 手繰りつつ
無事を祈りて 行方を尋ぬ

向陽苑 越 孝之

優秀賞

突然の 別れとなりて ふり返る
幸せでしたか 支えになれたか

向陽苑 谷内 優子

優秀賞

この苑を 終の住処と 心きめ
居られる方の 思いに寄り添う

第二万陽苑 金丸 博彦

優秀賞

内緒だと そっと握った 手の中に
昔ながらの 飴玉ひとつ

第三万陽苑 輪島美代子

優秀賞

声かけて 心をかけて 寄り添えば
こぼれて嬉し 満面の笑み

ハビリポート若葉 川口 直矢

優良賞

シワシワの 笑顔の陰に 悲しみも
続けと願う 穏やかな日々

万陽苑 山本いづみ

優良賞

日暮れどき 帰りたいたいと 言うあなた
ここが家とは 今日も言えない

第三万陽苑 南 千鶴

優良賞

「どこ行くの？」「家に帰るのさよなら」と
笑顔のあなたを 今日も引き止め

第三万陽苑 中村美希子

優良賞

頑なな 心がほぐれ 笑顔みえ
ホット一息 一歩前進

第三万陽苑 谷保 敏美

優良賞

なにげない 言葉をかけて 歩みより
お年寄りとの 距離を縮める

給食課 石川 智志

優良賞

家族来て 心配ないよと 話す声
溢れる優しさ 寂しさ隠して

万陽苑 辰田 朝子

優良賞

ねえ聞いて 話す子どもは 口よりも
体全部で 大表現

みずき保育園 村先 美緒

優良賞

訪問に 待っていたのと 喜ばれ
冷茶で気付け 夏の始まり

在宅事業推進局 大谷 美里

優良賞

「ここ出たら」 輝く笑顔で 夢語る
そんな貴方の 力になりたい

三陽ホーム 近藤 幸

優良賞

介護職 出会いと別れ くり返し
辛さ乗り越え 今日も頑張る

向陽苑 中嶋 育恵

長椅子に 一緒に座り 会話する
話合わぬも 心通ずる

万陽苑 小林 大三

「うまなつた」 何気なくでた 一言が
新米察母への 最高賛辞

万陽苑 府中 裕美

手伝えば たやすくできる 作業でも
頑張るあなたの 姿見守る

在宅事業推進局 谷口 幸子

幾重にも 刻んだ皺に しるべあり
辿る心で その人ぞ知る

第三万陽苑 山本 尚也

夜勤明け 無事に終わって 安堵する
朝の挨拶 笑顔ほころぶ

第三万陽苑 金浦 千春

この人と 泣いて笑って 癒されて
共に生きている 明日も生きてく

ハビリポート若葉 滝町真寿美

我が身より 子と気遣いて 面会に
共に笑顔で 過ごすひととき

ハビリポート若葉 村田 初美

「ありがとう」「氣を付けてね」の一言に
今日も教わる 素直な心

ハビリポート若葉 新木 弘章

若き日の 福祉を選んだ 思い今
顧みながら 心新たに

会計課 畠中 悦子

ありがとう 最後の言葉 送られて
誓った思い 今も忘れず

事務局 大森万寿夫

佳作

授かりし 人の運命と 思えども
うしろ姿に 愛しそ慕る

万陽苑 山田 菊二

ありがとう 声に出しては 言えないが
笑みを浮かべて 手と手を合わせ

万陽苑 小泉美年子

ありがとう 言われて気付く ありがとう
私の方が あなたに感謝

万陽苑 大古友美子

母看とり 後悔ないと 言う家族
清々しさに 心ならず

在宅事業推進局 笠井 晶子

振り返り 軒先の葉に 子燕と
笑顔の人の 車椅子押す

ハビリポート若葉 池之上幸男

おはようと 元気な声が 行き来して
笑顔の花が 今日咲き出す

向陽苑 長谷川信子

春の日に 車椅子押し 中庭へ
あなたの目線が 桜見上げる

向陽苑 大崎 善則

「またあした」 約束交わし 帰路つくも
林立ら近し 寂しき気持は

診療所 谷内 和子

新天地 多くの不安 抱えつつ
多くの人と 出会う喜び

在宅事業推進局 廣野 雅志

やがて百 元気の秘密 歌なりと
今日も大きく 響く歌声

万陽苑 岡野悠貴子

敬老の日記念講演

九月二十日の敬老の日、金沢が生んだ福祉の祖、「小野太三郎伝」著者・小坂與繁さんにご来園いただきました。

「小野太三郎の心」と題して講演され、小野太三郎から引き継いだ人間を愛し尊敬する・仁愛の心を実践躬行する・社会に対する感謝と奉仕の精神を育む・社会福祉を開拓する精神を磨くといったお話を、「四端の心」を良くするよう考へ行動することが善い人間を育むなど、内容の深い講演をいただきました。



施設だより

向陽苑

グリーンカーテン Part 2

昨年からはじめた、野菜作りやあさがおのグリーンカーテン。昨年は、あさがおの苗を購入し植えて花も葉も大きくなり、沢山のあさがおの種を収穫する事が出来ました。

今年はその種を利用し、利用者の皆さんと一緒に6月頃種をまきました。気合いを入れてネットを購入設置したのですが、春から初夏にかけての天候不良、夏場の猛暑で、キュウリは白っぽくなり味も苦く、なすも数が少なかったです。

あさがおの種をまいたのが遅くなったので花の咲き始めも遅く、猛暑になつてから咲き始めました。水やりは利用者の方が、朝方と夕方2回かかさず行いましたが、すぐ土が乾いていました。昨年の種から育ったあさがおは、つるも細く葉もとても小さく、花の数も少なく、グリーンカーテンと呼べる代物ではなく、残念な結果に終わりました。

来年は、三度目の正直で、綺麗なグリーンカーテンで、夏場を涼しく、過ごせるように利用者の方と育てていきたいと思っています。

施設だより

万陽苑

敬老模擬店

9月19日(日)に敬老模擬店が行われました。
 今年もいつものようにお祝いの食事と舞台で利用者の皆さんに楽しんでいただきました。
 利用者の皆さんが歌われ会場から大きな拍手が送られました。毎年ボランティアとしてお世話いただいている退職公務員連盟、金沢支部の方々による舞踏や歌、ダンスは、楽しみにされている方も多く、熱心に見入っておられました。(?)職員による演劇では、日頃の職員とは違った姿・振舞いに大いに笑っていただきました。



今年の夏は暑く大変厳しいものでしたが、なんとか乗り越えて、この日を迎えることが出来ました。いつものように笑って楽しんでいただけたようで、職員一同大変うれしく思っております。また、今年も多くのご家族とボランティアの参加をいただき賑やかに終えることができました。ことをあらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

第二万陽苑

紅葉ドライブ

10月13日に日帰りで行き先は福井県にある、越前竹人形の里です。この日の天候は快晴でも暖かく、絶好の旅行日和でした。朝食後から出掛ける準備を始め、観光バスに乗り出発しました。10時過ぎに出発し、到着したのが11時30分頃だったので、まずは昼食を食べました。メニューは竹人形の里というだけあって、竹の刺身などが入っていました。10月だというのに筍はとて柔



らかく美味しかったです。皆さんからも「美味いね」「もう秋なんに、筍は食べやすいね」との声が多数聞かれました。大好評で残さずに食べられました。昼食を食べ終わった後は、竹細工を作る工房を見学しました。中では職人の方が竹で作ったとは思えない程綺麗な人形がたくさん並んでおり、皆さん注意深く見入っていました。その後お土産コーナーを回り、家族や自分のためにお菓子や人形などを購入していました。そこで見か買えない人形を一つひとつ手に取って、とても楽しそうに選んでいました。帰り際に全員で記念撮影をし、その後バスにて無事に第二万陽苑に帰ってきました。皆さん楽しんで過ごされており、また怪我もなく無事に帰ってくる事が出来、とてもいい旅行になりました。



陽風園日誌

8月

盆踊り

法話

橋本家・安田家墓参

愛ちどり会歌謡・舞踊ボランティア

崎浦地区自主防災訓練 (陽風園)

地藏盆 (陽風園・第二)

夏祭り (万陽デイ・第三)

納涼行事 (向陽)

納涼祭 (第二・木越デイ)

夏休みチャレンジ教室 (三陽)

アカシア民舞明の会ボランティア (木越デイ)

ひまわりドライブ昼食会 (ハビリ)

海風浴ドライブ (万陽)

夏のドライブ (第三)

一年生との交流会 (みずき)

金沢大学マリナーレアンサンブル

演奏会ボランティア (木越デイ)

小中学生との交流会 (みずき)

地域清掃ボランティア・自治会行事 (三陽)

菊川・崎浦・つつじが丘・内川

大桑健康づくり教室 (地域福祉)

施設だより

第三万陽苑

100歳〜長寿のお祝い

当苑では今年度100歳になられる方が、3名在籍されており、石川県と金沢市よりお祝いをさせて頂きました。9月10日には金沢市の職員の方が来苑され、内閣総理大臣からのお祝いの言葉と、記念品等を頂き、9月15日には石川県の職員の方が来苑され、石川県知事からのお祝いの言葉と、記念品の銀杯等を頂きました。その際に、ご家族の方にも来て頂き、県と市の職員、ご家族、職員皆で100歳の長寿をお祝いしました。記念品をお渡しするときに100歳になられた事を告げると、「私はまだ84歳です」と若々しい元気な返事が帰ってくるなど、明るい雰囲気の中、お祝いの会を行う事ができました。本当におめでとうございます。



また、当苑には今年度100歳以上の方が6名おられ、これからも健康やかな生活を送っていただけるようにお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

三陽ホーム

北陸三県救護施設スポーツ大会

最近めっきり寒くなってきました。北陸三県救護施設スポーツ大会が開催されたのは、ちょうど羽織る物が恋しくなり始めた10月13日。秋晴れのスポーツの秋にはピッタリの日でした。競技種目は「ビーチバレーボール」北陸にある5つの救護施設より各2チーム選抜し10チームで競います。1チームは利用者5名、職員1名の6人編成。主催施設は毎年持ち回りで、今年は三陽ホームの担当でした。一年前より体育館を予約、プログラムや飲み物等の準備。公式の球は富山県でしか手に入らない物と知り驚きました。体育館には何度となく打合せに行き、何とか無事に当日を迎えました。利用者の皆さんも体育館を借りて練習を重ね、いざ出陣。



まずは緊張しながら開会式、前年度優勝の八尾園より優勝旗の返還。「今年こそは私達が持つて帰る！」と皆さん闘志を燃やして

ていたことでした。そしてラジオ体操で体をほぐし試合開始！試合が始まると、最初は少し静かに感じられた



コートも徐々に熱が入り、応援も様々な色の歓声が上がりました。張り詰めた空気の中にも時々笑いあり、とても良い雰囲気が進みました。結果、三陽ホームAチームは7位。Bチームは9位という順位に終わりました。利用者の皆さんも順位はともかく「疲れた〜、今日はぐっすりねむれるわ〜」と、とても充実した様子でした。利用者の皆さんの普段では見られない表情が見られ、とても楽しい時間でした。また来年、一つでも順位が上がるように頑張ろう、と皆さん心に思っていたことでしょう。私達も心地よい疲れと共に体育館を後にしました。

※ビーチバレーボール
富山県朝日町発祥。バレーボールとバドミントンをミックスした物。通常4人制。

9月

消火技術競技大会

法話

敬老の日式典・記念講演

(陽風園)

敬老週間

(老人四施設)

敬老模擬店・長寿を祝う会(各施設)

福祉のつどい

(三陽・ハビリ・あけぼの)

オカリナサークルポポボランティア

(万陽デイ)

生活給食懇談会

(万陽)

めぐみ保育園園児ボランティア

(第二)

映画上映会

(万陽デイ)

希望者旅行3班

(ハビリ)

作って食べよう会

(第三)

フレカマレイピカケフラ

スタジオボランティア(万陽デイ)

秋の旅行

(三陽)

日帰り旅行

(向陽)

県庁ドライブ

(木越デイ)

社会参加活動及び施設見学

(万陽)

柿木太鼓ボランティア

(万陽デイ)

十一屋・つつじが丘・内川・菊川

大桑・崎浦健康づくり教室

(地域福祉)

敬老茶話会

(第三デイ)

施設だより

ハビリポート若葉

15周年記念式典 フエスタハビリ2010

10月31日、ハビリポート若葉内において移転15周年記念式典・フエスタハビリ2010が行われました。



祝ハビリポート若葉15周年記念式典

は、大変多くは、保護者の皆様にもご出席いただき、奥理事長の式辞、浅野保護者の会会長の祝辞、ボランティアの表彰など、厳かな雰囲気の中で式が執り行われました。また、保護者の会より寄贈された仏壇を拝受し、真宗大谷派金沢教務所の僧侶によるご移徒法要も行われました。



式典終了後は利用者の皆さんが待ちに待ったフエスタの開始です。久々に家族に会える楽しみと、おいしい物をたくさん食べられる期待など様々な思いが交錯し、嬉しくてどこか落ち着かない表情の方々を見ると微笑ましく感じられました。

おかげさまで毎回、保護者の方々に好評を博しているハビリ産・野菜即売コーナーですが、今回も当日朝に収穫したばかりの新鮮な野菜を並べ皆さんをお待ちしていたところ、コーナー開始と同時に大勢の方が集まり「綺麗や」「新鮮そうや」「お買い得だ」など、作業に携わってきた皆さんにとつて大変励みになる言葉を多数いただきました。

あけぼの作業所

秋の旅―あわら温泉の旅―

10月5日～6日、恒例の秋の旅行に、利用者の方39名が参加されました。

1日目は生憎の雨模様でしたが、不思議とバスを降りる度に雨も上がり、福井県立恐竜博物館へ。骨格標本や化石に利用者の方は興味深げに見入ったり、迫力ある機械仕掛けの恐竜や当時を再現したセットに圧倒されていました。

さて、午後のメインはステージアトラクション。今回は「踊り」をテーマに大衆舞踊の「昭奈会」、YOSAKOIソーランの「うちなだゆかいな仲間たち」の2グループに出演いただきました。グループとも舞台慣れた楽しい雰囲気演技前から話し出し、「昭奈会」の情感たつぷりの踊りに多くの方が魅せられました。続く「うちなだゆかいな仲間たち」は元氣一杯のよさこいソーランを披露、利用者の方々も一緒にステージで踊りに参加するなど会場いっばいに笑顔が溢れ、大盛況のうちに幕が下りました。



今後にも利用者の皆さん、支えて下さるすべての方々とともに20周年、30周年へ向けて一歩ずつ歩んでいきたいと考えております。

10月

西条康夫バラエティショー
藤間他喜代社中ボランティア(陽風園)
秋の旅行 (各施設)
運動会 (みずき)
交通安全教室 (みずき)
秋のゲーム大会 (木越デイ)
ハビリエンジョイピック (ハビリ)
紅葉喫茶ドライブ (万陽デイ)
北陸三県救護施設利用者親善スポーツ大会 (三陽)
舞踏集団「菊の会」秋の公演観賞 (あけぼの)
遠足 (みずき)
バラ園散策ドライブ (木越デイ)
温泉三味名湯週間 (木越デイ)
めった汁パーティ (みずき)
いきいき健康支援 (第三デイ)
保育参加 (みずき)
紅葉カラオケツアー (万陽デイ)
菊川・十一屋・崎浦・大桑 つつじが丘健康づくり教室 (地域福祉)
内川地区出づくりサロン(地域福祉)
ハビリポート若葉15周年記念式典
フエスタハビリ2010 (ハビリ)

施設だより

みずき保育園

おせっかい隊と芋掘り



みずき保育園がある地区に平成おせっかい隊が結成されました。地域の安全を守るため声かけや見回りを通して、いち早く異変に気づき、高齢者の孤独死や児童虐待などを未然に防ごうというものです。そんな中、おせっかい隊の方々が保育園の芋掘りにおせっかい：いえ、お手伝いに来てくださいました。芋がありそうな場所を一緒に探して掘ってくれたり、芋を掘り当てる、「良い芋が取れたね」と喜んでくれました。

後日収穫した芋を使って園児がめった汁を作り、おせっかい隊をお招きし、「めった汁パーティー」をして感謝の気持ちを伝えました。おせっかい隊と収穫した芋の味は格別でした！

給食課

施設調理体験研修

現在、本園（三口新町）では、向陽苑・万陽苑・三陽ホーム・あけぼの作業所の約570名分の食事を一か所で、第二万陽苑・第三万陽苑・ハビリポート若葉では、各々の施設で調理して食事を提供しています。

将来、陽風園全体の食事提供のあり方を考える時、新調理システムの導入や集中調理システムを検討していかねばなりません。そのためにも各施設が、どのような方法で食事提供をしているのかの現状を理解するために、本園のみ経験の調理員を各施設へ派遣し、体験研修をする取り組みを第二万陽苑から始めました。

食数の違いをはじめ、本園での集中調理とは異なった点があり、献立面、調理方法、衛生面など独自の配慮がなされ、参考になることがたくさんありました。

今後も、この研修で気付いたことを活かしながら、利用者の皆さんが「安心安全で美味しい」と喜んで頂けるような食事作りを心掛けていきたいです。

入園者の変動状況（8月～10月）

施設名	入園者数 (11月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑	239	6	7
万陽苑	183	32	29
第二万陽苑	145	35	42
第三万陽苑	147	11	12
三陽ホーム	102	3	2
ハビリポート若葉	203	0	2
あけぼの作業所	41	1	1
みずき保育園	183	3	1
診療所	11	13	15
合 計	1,254	104	111

在宅サービス利用状況（8月～10月）

施設名	事 業	延人数	
万陽苑	ショートステイ	438	
	デイサービス	1,061	
	ホームヘルプサービス	485	
	配食サービス	497	
	移送入浴サービス	13	
第二万陽苑	ショートステイ	541	
	ホームヘルプサービス	327	
第三万陽苑	ショートステイ	936	
	デイサービス	611	
ハビリポート若葉	ショートステイ	61	
	日中一時支援	7	
	グループホーム知的障害者共同生活援助事業	1,288	
在宅事業推進局	陽風園生活支援センター	934	
	お年寄り地域福祉支援センターみつくしんまち	予防プラン	950
		介護相談	1,153
	木越デイサービスセンター	899	
	木越生活支援センター	111	

感謝録

8月～10月

(順不同・敬称略)

ボランティア

- 愛ちどり会 (金沢市)
- ひまわりグループ (金沢市)
- 末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)
- PL金沢南教会 (金沢市)
- アカシア民舞明の会 (金沢市)
- 金沢大学マリナーレアンサンブル演奏会 (金沢市)
- オカリナサークルポポ (金沢市)
- フレカマレイピカケフラスタジオ (金沢市)
- 柿木太鼓 (金沢市)
- 津軽三味線 明宏会 (金沢市)
- 東浅川小学校 (金沢市)
- ひだまりグループ (金沢市)
- カトレアの会 (金沢市)
- 小西さんグループ (金沢市)
- ひまはりの会 (金沢市)
- 琴修会田上教室 (金沢市)
- フィ・フラ・オ・レイアロハ (金沢市)

合歡の会 (金沢市)

葉月の会 (金沢市)

昭奈会 (金沢市)

うちなだゆかいな仲間たち (河北郡)

新畑ミュージック企画 (金沢市)

久光製菓(株)金沢営業所 (金沢市)

歌のあすなる会 (金沢市)

めぐみ保育園 (金沢市)

NPO法人 おはなしキャラバン つばさ (大阪府)

藤間他喜代社中 (金沢市)

石川県造園業協同組合 (金沢市)

石川県退職公務員連盟 金沢支部 (金沢市)

野脇 格 (金沢市) 村尾 和子 (金沢市)

安岡 龍男 (金沢市) 勝尾外美子 (金沢市)

尾崎 和雄 (金沢市) 加藤じゅん子 (金沢市)

神社 由美 (金沢市) 伊藤 泰司 (金沢市)

南 恒太 (金沢市) 石垣 博史 (金沢市)

田辺 孝子 (金沢市) 山口 文子 (金沢市)

西条 康夫 (金沢市) 西田 幸広 (金沢市)

高窪千寿子 (金沢市) 森 礼子 (金沢市)

寄附物品の部

(株)サンライン (金沢市)

あけぼの作業所家族会 (金沢市)

ハビリポート若葉保護者の会 (金沢市)

石川県勤労者共済生活協同組合 (金沢市)

フードバンク石川 (金沢市)

内田 春美 (金沢市)

寄附金の部

伊藤 直樹 (白山市) 三坂 岳鷹 (金沢市)

山内 昇 (能美市) 武田 秀子 (能登町)

東藤 登 (野々市町) 小高 邦 (金沢市)

小野 陽子 (金沢市) 青木 武二 (金沢市)

浅田

その他匿名 二十八名

ご厚意ありがとうございました。

